ー※すべて埋まらなければ発表しないこと。

予(要約) 定っ(定義) てさ(提起)

確か 以前から

 毎 回

スカスカ だっ け

ー定型ーーーー

ロ 8/30 きがえ

ロ 8/30 チャレンジシート＆研修〇つけ

ロ 9/20 A係の仕事:［EKG？］

ロ 9/14 勤務希望：10/28分会公、10/行制委（第1水1F2B面会室）、、、、、、、

ロ 9/15 20 褥瘡全体表x3、

ロ 9/26 27 29 30 評価　芳村、中元、安永、

ロ 9/26 27 29 30 評価　東、谷、

ロ 8/30 勤務x2(H)、To-do作成

ロ 8/xx On Dr()、On Dr()、On Dr()、

ー臨時ーーーー

ロカジュアルな天井

ロ損害賠償責任保健内容確認、過去の訴訟は

ロ8/x 査キット？

ロ8/31 りはぱんM

ロ9/x 統括部長へ？、末永Drに芳村さん退院可能1年か確認し、伸びそうなら車椅子や保護帽など購入を提案。→上司ストップあり！

ロ9/x 院長より付添料3300円/1h返事あってもなくても院長へ　同伴外出 or 単独外出 えらんでもらう　外出はもとの靴で

ロ9/8 15:30 同伴外出検討

ロ8/30ｘは書かない

ロ高原検査キットー１

ロ大卒と専門卒で変わるか

ロとりま古い靴は

ー担当ーーーー

ロ 9/30 伝票と残高確認（東J木前）

ロ xx/xx 定期状況報告、芳村4/19月済み、中元氏7/xx済み、（東、谷、安永）

ロ9/xx x時カンファ

ロエプロンpt担当確認、電話

ロ 芳村 　移乗生きがい、ヘッドギア購入！！、落ち着いたら車椅子購入！！

ロ 安永氏　DNR確認　コップに流し落としている、つぶす！？、

ロ 中元

8/xx お菓子の定期スケジュール化！　家族へ不満

ロ谷さん　車椅子購入！！つなきはずす取り組み 入浴後かロンパースか

ロ東さん　尿パッド管理、　声が聞こえる件、自我意識だけでなく、妄想に左右される

ロ家庭不和！もう揚げる、　15-18Tel.

ロ

ー行制ーーーー

ロ 9/1-5　審議資料に、転棟・退院・転入　適用

ロ 9/1-5 審議資料を作る：上や中の月日も

ロ 9/1-5 4柵審議資料作る: 上や中の月日も

ロ 9/1-5 身体固定表（4柵、行制）を作る:

ロ 9/24（不在、フォーマット作る） 行制カンファ:

→介護士2名誘導見回り、

→芳村さん

→松本氏三角ベルト不要？

→神村氏ロンパース不要？斎藤さんへ

→あびるロンパース不要？

→澤村すべて中止 今の所Dr返事なし

→高田なんか中止

ロ 9/6？ 13:30 行制巡回

ロ 9/6？ 16:00 行制委員会（第1水1F2B面会室）:議事録は共有ファイルから作成し完成したら部長に提出/

・ ブラックリスト？

・行動範囲のその他のレベル Nsが変更して良いか？

行動範囲変更チェックリスト

・指示簿 古い指示を中止、新しい指示を入力

・行動範囲　その他のレベルに入力

・診療録

・（隔離、拘束、希望入室のマニュアルの整備が議論されているが、身体固定については議論されていない。が、）指示簿には記入されていないのに、行動範囲のその他のレベルには三角ベルト使用可という記入が残ったまま放置されている事例が散見される。

・身体固定の手順は、マニュアルによって規定されている。

・果たして、身体固定はマニュアルによって適切に運用されているのであろうか。

・確かに、三角ベルトが終了になったとしても、現場においては、再開する可能性もあり、指示を残しておいてほしいとの声を上がっている。しかし、何か月も使用していないのに指示簿に三角ベルト使用可が記載されているのは不自然である。

・以前、行動制限を2ヶ月も行っていないにも関わらず、三角ベルトと保護衣の使用可の指示が残ったままになっている患者さんがいた。一方で、Drに確認したところ、すみやかに終了指示をもらったことがある。

・行動制限の必要がないときは、すみやかに終了の指示をもらうべきである。

・この問題を打開する方法として、身体固定の手続きについても、マニュアルをチェックリスト化し、そこに終了の基準、たとえば１か月使用しなければ終了を検討してもらうなどと記載する方法もあるだろう。

・チェックリスト化はヒューマンエラー防止対策において有効であるとされている。

・ダークサイドとしては、電子カルテになってからの身体固定のマニュアルは、不明確な点が多く、各部署で話し合いながら統一する必要があり、相当な時間を要す点である。たとえば、医師指示簿や、行動範囲のその他のレベルに入力されている情報は、看護師が更新してよいか、なども、議論する必要があるだろう。

・結論として、隔離拘束希望入室だけでなく、身体固定についても（マニュアルの更新）チェックリスト化が必要であろう。

ロ 9/6？ 16:00 行制カンファ

・三角ベルト、保護衣の評価1Mカンファで周知　瀬戸口ナースに協をえる：行動制限委員会にて、行動制限の月１看護計画の評価が求められている（隔離・拘束は週１）

・隔離拘束希望入室の流れ：マニュアルに4点柵、三角ベルト、つなぎも加えて 隔離拘束はせんけど

・谷さんロンパースへ

ー新人ーーーー

ロ8/30 ラプスレポート作る、参与観察とヒューマンエラー防止対策も交えて、上司に相談するがみな意見違う

ロ9/x 目標計画表　チャレンジシートと同様に

ロ9/29 11時 面談 、参与観察とヒューマンエラー防止対策

ロ

ー面談ーーーー

ロ＋芳村氏車椅子保留の件、抗原検査キット保留の件、＋

ロ適切な指導を受けられずに困ってます。指導は、不足点だけでなく、その人の可能性に着目するべきです。しかし、ちょこっと指摘して、経過もみらず、しかも何の通達もなくいきなり部長に報告し、対話もなく評価に反映する、このような指導方法は、冷たいと感じられ、悩んでいます。

ロ任意入院の意味を考慮しない。任意入院の患者が遅くても9月には外出したいというので、8月末に行動支援チャートを開始する方針となった。しかし、みんなに見えるところに、付箋で開始日に問題がある、と指摘した。